

プログラミング教育の 目的と重要性

新入生の皆さま、御入学おめでとうございます。新年度を迎え、ロジカタイムズを初めて読まれる方もおられると思いますので、今回は改めてプログラミング教育の目的や重要性についてお話したいと思います。

そもそも プログラミング教育ってなに？

「プログラミング教育」と聞くと、将来プログラマーになるための教育と勘違いされる方がおられますが、実際にはそうではありません。文部科学省の「小学校プログラミング教育の手引」によると、プログラミング教育の主な目的のひとつは「プログラミング的思考」を育むことであると書かれています。では「プログラミング的思考」とはなんでしょう？

ものすごく簡単に言うと**プログラミングとは、「コンピュータに『こう動いてね』とお願いをすること」**です。しかし人をお願い

をする場合とは違って、コンピュータにお願いをするときには、専用の指示書を用いる必要があります。そしてコンピュータはその指示書を受け取ると、そこに書かれている指示通りに動いてくれます。この指示書が「プログラム」であり、指示書を書く作業が「プログラミング」なのです。

プログラミング教育のメリットは？

実は私たち人間の言葉にも文法が存在するように、コンピュータにお願いをするときにもコンピュータが理解できる正しい文法にのっとって指示書を書く必要があります。**コンピュータが理解できる文法**をひと言で言い表すと「論理的思考法」とか「ロジカルシンキング」になります。それで、プログラミングを学ぶ過程では、コンピュータが理解できる考え方である「論理的思考」が必然的に鍛えられることとなります。

一般的にプログラミングは理系の分野だと思われがちですが、「指示書を書く」「言語」「文法」というキーワードからお分りのように、プログラミングとは完全に文系の能力

が関係する分野であり、すべての科目の成績向上に欠かせない**「国語力」を底上げしてくれる**のです。また、プログラミングにはものづくりをすることも関係しています。まったく何もないゼロの状態から創造力を働かせて、コンピュータの中に自分の世界を自由に創り上げていくことが出来るのです。

それで、小学生からプログラミングを学ぶ目的はプログラマーにならせるためではなく、**論理的思考力や言語力・創造力を強化**することで、革新的な技術や製品・サービスを生み出しうる優秀な人材を育成し、社会の様々な課題を解決していくことを目的としているのです。

今後もロジカタイムズでは「プログラミング」や「AI」をキーワードに、これからの時代を生きる子どもたちにとって大切な情報を提供して参ります。それでは、また次号でお会いしましょう。

株式会社ロジカ・エデュケーション
代表取締役 CEO 関愛

怪盗ロンメルからの 挑戦状

君は迷路探索のプログラムを完成させられるかな？



小学校でのプログラミング教育について 共同通信に取材して頂きました！

ロジカ式が池田市の公立小学校で行っているプログラミングの授業支援について、共同通信社から取材を受けました！



取材記事は
◀こちら



子育てママのための Q&A

Q

子どもの SNS 利用には大きなリスクや危険がともなうから不安だわ。子どもが嫌な思いをしないようにどうやったら守れるかな？



A

私は子どもと話し合っ、「SNS でやってはいけないこと」のルールを作るようにしているわよ。

< SNS を利用するときのルール >

- ・ SNS の利用設定は親がおこない、子どもが勝手に変更はしない
 - ・ 親の許可なく、新しい友達を登録したりコメントを返したりしない
 - ・ 名前、学校名、住所など、悪用されかねない個人情報を発信しない
- などなど、その家庭に合ったルール作りをしたいわね。



無料体験もやってるよ！
下の教室情報を見てね。



ロジカ式池田本校
池田市室町 4-49 COZY 室町 1F

ロジカ式オンライン教室

詳細はこちら ▶

連絡先

メール : school@logica.academy
電話 : 0800-8888-649

